

No. 95

### 新館紹介

## 新見市立哲西図書館



「きらめき広場・哲西」全景

哲西町（現新見市）は岡山県北西部、中国山地の中に位置し、人口三千百六十八人（平成十七年二月一日現在）の自然豊かな町です。哲西町

では「魅力ある文化と福祉のまちづくり」をキャッチフレーズとして、さまざまな交流活動や芸術文化活動を育んでいます。

そんな中、平成十三年十月十五日にオープンした哲西町図書館（現新見市立哲西図書館）は、複合施設「きらめき広場・哲西」の一角にあり、人・もの・自然の交流の発信基地として、また町づくりの主体となる人づくりを応援する場として、整備されました。図書館としては珍しくオープンスペースとなっており、利用者が自由にどこからでも出入りできるようになっています。

そのためか、施設内にある役場や診療所に用事で来たときや、待ち時間などに、気軽に図書館を利用される方もよくおられます。また冬は床暖房になっているため、



床に座り込んで読書されている利用者の姿もよくみかけます。

蔵書数は図書が約五万冊、AV資料が約千二百点で、郷土にゆかりの若山牧水や鯉が窪湿原のコーナー、「民話の里」

哲西町にちなんだ民話コーナー、常時八百冊ほどをそろえたマンガコーナー、インターネットにつながるパソコンを五台設置したパソコンコーナー、他にブラウジングコーナー、AVコーナー

を設けています。特にマンガコーナー、AVコーナー、パソコンコーナーは子どもから大人まで幅広く利用されており、土・日もなるとマンガコーナーには人が群がり、AVコーナー、パソコンコーナーは予約待ちの状態になるほどです。

月に一回のおはなし会では、地元の読書ボランティアグループ「きらきらくらぶ」のみなさんに読み聞かせや紙芝居、簡単な工作などをしてもらい、子どもたちの読書への興味を引き出してもらっています。



開館四年目を迎えましたが、一日平均約二百五十冊の貸出しがあり、

今年の一月二十四日には開館からの貸出冊数が二十万冊を超えました。どなたでも利用者登録ができるため、町内はもとより町外の方も多く利用されていることや、夜七時まで開館しているので、平日でも仕事帰りに利用できることなどが要因としてあげられると思います。

三月三十一日からは合併により新「新見市」となり、ますます利用者の需要も高まってくると思います。「哲西の図書館は行きやすい」「ゆったりくつろげる」という声に励まされて、これからも地域の情報発信基地として、もっときめ細かなサービスを提供していかなければと思っています。

#### ● 開館時間・休館日 ●

開館時間 午前十時から午後七時  
休館日 特別整理日・年末年始  
(四月から)

(こはらたえこ)

## 新館紹介

## 津山市立加茂町図書館



津山市立加茂町図書館は、この三月一日に、津山市との合併に伴い、津山市の地区館として、新たに開館しました。これまでの加茂町図書館は、蔵書数二万八千冊という比較的小さな図書館でしたが、津山市の地区館になったことにより、一気に蔵書数も本館である津山市立図書館、また、津山市の他の地区館である勝北図書館、久米図書館と合わせて、約三十一万冊に増えました。これら三十一万冊の資料は、一枚の共通の貸出券で、本館、地区館のどこの図

書館でも借りることができ、返すことができます。

この事業を合併と同時に実践するため、昨年は一ヶ月間、図書館を休館し、館内のすべての資料を対象に、資料のバーコードを貼り替えたり、それに合わせて貸出券も新しく作り直したりしました。

建物としては、平成九年七月に文化センター「エスペリア」の一室に図書室として開館しました。平成十六年度は、二月末までの十一ヶ月間で、一万二百七十三人が来館され、延べ九千五百冊の資料の貸出しがありました。



「エスペリア」には図書館の他に、五百十の座席数をもつホール、会議室、楽屋、和室、視聴覚室などがあり、様々な行事や催しに利用されて

います。

この「エスペリア」は、旧加茂町の中心部に位置し、幼稚園、小学校、中学校に比較的近いことから、放課後になると、子どもたちの姿が数多く見られ、賑わいをみせます。小学校では「調べ学習」として、授業の中で図書館を度々利用されます。幼稚園でも週に一度、先生と一緒に園児が本を借りに来館されます。

また、図書館では旧加茂町のキャッチフレーズであった「人咲く、水と森の郷」にちなんで「水と森」に関係する資料を集めたコーナーを設けています。このコーナーは、合併後も、旧加茂町の特徴としてずっと残していきたいと思っています。

他に、図書館正面には、毎月その季節にあわせて本を集めているコーナーもあります。図書館を綺麗に清掃してくださっている方など、様々な方の協力を得て、毎月見た目にも大変楽しく、かわいらしい雰囲気になっていて、利用者の方にも大変好評です。

津山市と合併したことにより、旧加茂町のよさを残しつつ、子どもからお年よりの方まで、すべての市民の方に、よりいっそう愛される「図書館」にしていきたいと思っています。

## ● 利用案内 ●



\*津山市内にお住まいの方、通勤通学されている方、津山に隣接する地域にお住まいの方ならどなたでも貸出しができます。

\*お一人、二週間で、読めるだけ貸出しができます。津山市に隣接する地域の方は、二週間で五冊までです。

\*休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館し、その翌日が休館）、祝日の翌日、年末年始、館内特別整理期間です。

\*開館時間は、午前十時から午後六時です。

(きもとたかこ)

# 新館紹介

## 岡山県立図書館

岡山県立図書館は、平成十六年九月二十五日に、県庁の北側にオープンしました。新県立図書館は三十万冊の開架能力を持つ閲覧室と、自動化書庫を含め二百万冊の収蔵能力を持つ書庫を備えており、旧総合文化センター時には十分に対応できていなかったデジットライブラリーとしての機能を有しています。



自動化書庫

また、閲覧室は主題別部門制を採用し、参考資料、人文科学資料、児童資料、社会科学資料、自然科学・産業資料、郷土資料の六部門に分かれています。それぞれに専用のカウンターを設けて専任の職員を配置し、より高度なレファレンスにも対応できるよう整備しています。このうち児童資料部門でのサービスは新館開館を機にスタートした新たなサービスですが、サービスを始めるにあ

たって、子どもたちにも親しみをもってもらえるようにと、公募によりマスコットキャラクター

を作りました。多数の応募作品の中から選ばれた「ヨムヨム」という名のマスコットキャラクターは、利用者カードのデザインにも使われ、小さなお子様はもちろん大人の方にも御好評いただいています。



“ヨムヨム”デザインの利用者カード

児童サービスの他に新規サービスとして、オーディオ・ビジュアル(AV)コーナーとアクセス・コーナーの設置が挙げられます。どちらも二階閲覧室にあり、AVコーナーでは二十九ブース・三十三席でDVD等の視聴が可能となっております。アクセス・コーナーでは二十八台あるインターネット接続可能なパソコン



AV ブース

で、インターネットの利用はもちろんのこと、CD-ROMや有料データベースの検索が可能となっております。インターネットの利用についてはアクセス・コーナーのパソコンだけでなく、閲覧席に設けられた情報コンセントに接続することによって、持ち込みパソコンでも利用が可能です。



アクセス・コーナー

よる情報の閲覧ができますが、コンテンツを作成して情報を発信することができるとしてメディア工房(有料)があります。工房は撮影室と編集・加工室からなり、ここで作成した郷土情報はデジタル岡山大百科に登録することも可能です。

岡山県立図書館は、この他にも研修会や会議に使用できる施設としてサークル活動室や多目的ホール、デジタル情報シアター(いずれも有料)を御用意しています。御利用の際は、事前に御予約ください。

今回は主に施設面の紹介をさせていただきましたが、県立図書館は来館されない方に対しても、インターネット予約貸出し等のサービスを行っています。また、県立図書館としての重要な役割である市町村図書館等の支援についても、より一層充実を図っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

### ● 利用案内 ●



#### ● 開館時間 ●

・ 閲覧室  
火曜～金曜 九時～十九時  
土曜・日曜・祝日 十時～十八時

#### ● 有料貸出施設 ●

火曜～金曜 九時～二十一時  
土曜・日曜・祝日 九時～十八時

#### ● 休館日 ●

・ 月曜(国民の祝日・休日に当たる場合はその翌日)

・ 毎月第三木曜(国民の祝日・休日に当たる場合はその翌日)

・ 資料整理期間(年間十四日間、ただし有料貸出施設を除く)

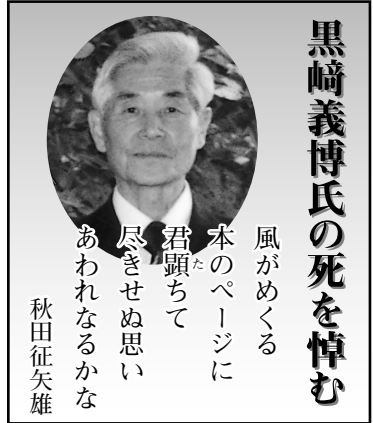
・ 年末年始  
貸出冊数

・ 図書、雑誌…一人十冊まで  
・ AV資料…一人二点まで

貸出期間  
・ 十五日以内

(よしのぶゆき)

黒崎義博氏の死を悼む



昨年十一月二十一日に岡山県図書館協会の理事の黒崎義博氏（享年七十六歳）が逝去されました。

永年、岡山県図書館協会の運営に御尽力をいただきました黒崎氏の死を悼み、今回は追悼特集として、黒崎氏と御親交の深かった三人の方に追悼記事を寄せていただきました。ここに謹んで御冥福をお祈りいたします。

（事務局）

図書館人くろさん

秋田 征矢雄

平成十六年十一月二十日十四時三十分、いつもの土曜日のように授業を黒崎氏に引き継いで「じゃあ」と教室を後にした。これが笑顔の彼の見納めとなろうとは…。その夜半彼は忽然としてこの世から旅立っていった。戦後まもない昭和二十年代のはじ

め、お互い縁あって図書館の世界に入った。以来半世紀、二人三脚で県内図書館振興に走り回り、弥次喜多よろしく全国いたるところの図書館の集会に参加し、かならず何か発信してきた。

彼は理論より実践の人であり、強固な信念の持主であった。大方の上司や同僚は、その熱意と実行力に賛成しないまでも反対はしなかった。然し昭和四十九年春のある朝、突然転勤を命じられた。さすがの彼もシヨックであったか、その時の挨拶がふるうていて、太平洋戦争当初マッカーサー司令長官がフィリッピンから撤退するとき云ったという「アイ・シヤル・リターン」を引用したものであった。

岡山市役所では失対、焼却施設建設と外回りを持前の行動力で勤め上げ、次第に行政の中核の市民相談課、そして秘書課長となった。当時の岡崎市長は全国市長会の会長であったところから、市長に付いて全国の都市を歴訪し、つとめて市長を図書館へ案内したという。そして昭和五十八年岡山市に全国有数の中央図書館を新設して、その館長として返り咲いた。

彼の突然の死で中断した授業を何とか引き継いで、最後のペーパーテストの番外に「黒崎義博先生」とし

た。大方の学生が何か書いてくれた。生徒を大切にした授業であったこと、素敵な笑顔と優しい人柄は生涯忘れないだろうという。教育とは知識の切り売りではなく全人の学習であることを痛感した。

彼と岡山の街を歩いているとかならず何人かの人が声を掛けたり、立話をしたりした。皆図書館の利用者だという。地域住民はもとより、役所、報道関係、文化人にも豊かな人脈を持ち、彼の存在する所が図書館であり、彼こそ本物の図書館人であった。

枢にて穩しく睡る君起きよいま  
ひと度を共に歩まん

図書館道共に歩みて五十年照る  
日曇る日ひとすじの道

（あきたそやお）



社会教育功労者文部大臣表彰祝賀会にて  
中央右が故黒崎氏

黒崎義博先生

岡山学院大学・岡山短期大学図書館  
小久保 博之

黒崎義博先生は昭和六十二年から平成六年まで本学の図書館長として勤務され、同年四月からは本学の司書課程科目を担当する専任講師として、平成十四年からは助教として司書を目指す後進の教育に情熱を注がれました。本学の教育に御献身くだされた十八年間の歳月のうち私が先生と共に過ごしたのは約二年という僅かなものにすぎませんが、お会いする度いつも図書館をめぐる話題は尽きず、対話を通して多くのことを学ばせていただきました。学内の親睦旅行で同行した折には、随所で土地の歴史を詳細にお話ししてくださり、加えて「自らの足でその土地を歩いてみなければ知り得ない」とはたくさんあり、司書は本ばかり読んでじっとしているのではないかな」とおっしゃられたことを印象深く記憶しています。知ろうとする事が学ぶ事のはじまりであり、常に「学び」がある司書の姿勢をたたされた思い出でした。黒崎先生は本学において多くの学生に敬愛された方でした。そして私自身、まだまだ先生にご指導を賜りたかったですので、突然のご逝去の報は悲しく、残念で

なりませんでした。黒崎先生から学んだことを胸に刻み、先生を目標として日々の業務に励んでゆきたいと思えます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(こくぼひろゆき)

黒崎さん

本山 雅一

黒崎さん(いつものようにそう呼ばせてください)といえ、その笑顔、颯爽とした歩き方、行政、文化、教育分野の人々と幅広い交流、多くの人からの信頼……。私が図書館に入った当時の岡山市立中央図書館長で、議論になることもあったのだが、若造相手にもきちんと話をしていたのだ。印象だけが残っている。図書館の世界にいると、情熱と信念を持った人に出会うことが多いが、黒崎さんの図書館に対する誇りと確信は、図書館を求める多くの人を励まし続けていたように思う。また、実際に請われて、県立図書館の新館問題、岡山市の地区図書館問題など多くの市民の先頭に立っていただいた。物心両面で岡山の図書館界の大きな支柱だった。郷土資料を愛しておられたが、一方で子どもたちのために本格的な人形劇を演じたり、

当時の館長たちとぶつかりながらも岡山県青年図書館員研修会を創立したり、照明持参で夜間の移動図書館を自ら運行したりと、多くの人に利用してもらったために、身近な図書館に改革しようという熱情を若い時から持ち続けておられたと思う。頼りになる大きな人を失いました。黒崎さん、ありがとうございました。(もとやままさかず)

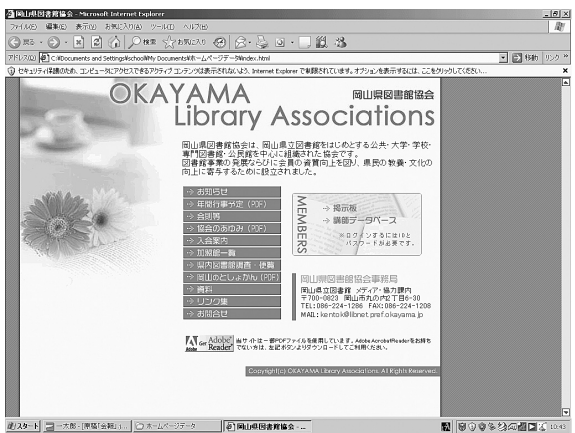
<b>黒崎義博氏 略歴</b>	
昭和21年	岡山市立図書館 勤務
昭和49年	岡山市役所労政課 課長補佐
昭和51年	豊成焼却場 建設事務所 所長補佐
昭和53年	市民相談課 課長
昭和57年	秘書課 課長
昭和58年	岡山市立中央図書館 館長
昭和62年	岡山女子短期大学図書館 館長
	社会教育功労者文部大臣表彰
平成4年	日本図書館協会100周年記念永年勤続者表彰
平成6年	岡山女子短期大学 講師
平成13年	岡山県図書館協会特別功労者表彰
平成14年	岡山短期大学 助教授
平成16年11月21日	永眠

岡山県図書館協会ホームページ  
リニューアルオープン

http://oka-kento.web.infoseek.co.jp

大変遅くなりましたが、岡山県図書館協会ホームページが新しく生まれ変わりました。それに伴いURLも次のように変わっていますのでよろしく願います。

(旧)  
http://isweb30.infoseek.co.jp/school/okakento/  
(新)  
http://oka-kento.web.infoseek.co.jp

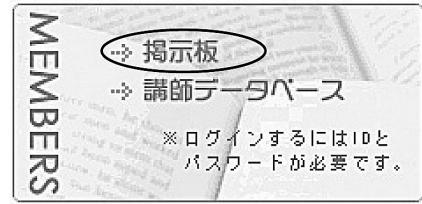


新しいホームページでは、会員専用のページ二種類とお知らせが自由になれるページ(ID・パスワードが必要)を用意しました。「お知らせ」のページ

- ❖ お知らせ
- ❖ 年間行事予定 (PDF)
- ❖ 会則等
- ❖ 協会のあゆみ (PDF)
- ❖ 入会案内
- ❖ 加盟館一覧
- ❖ 県内図書館調査・便覧
- ❖ 岡山のとしよかん (PDF)
- ❖ 資料
- ❖ リンク集
- ❖ お問い合わせ

このページでは、いろいろなお知らせを自由に書き込むことができます。例えば、○月○日開催予定の○市図書館読み聞かせ会などのお知らせをこのページからすることができます。書き込みは、どのパソコンからでも自由にできますので、いままでのように事務局へ連絡する必要がありません。どんどん書き込んで情報交換の場にしてほしいと思います。書き込みにはIDとパスワードが必要になります。このIDとパスワードについては、十七年度の岡山県図書館協会総会(五月開催予定)でお知らせします。それまでご希望される施設会員及び個人会員の方はお手数ですが事務局までお問い合わせください。

## 「掲示板」のページ

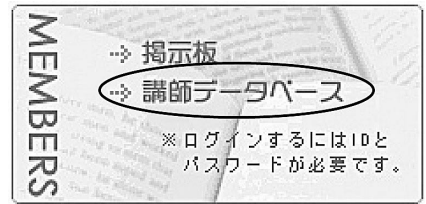


この掲示板のページは会員専用のページになるので見るにもIDとパスワードが必要になります。

このページでは会員同士、施設同士の相互の情報交換に利用していただけます。広く一般の方にもお知らせしたい内容は、「お知らせ」のページに、会員だけにお知らせしたい内容は、「掲示板」に書き込んでください。視察や研修などで得た情報を自分のものだけでなく、この掲示板を使って広く会員の方へ伝えることが可能です。また、自分の考えについて意見を求めることも可能です。このページのID・パスワードについてもお知らせのページと同様総会でお知らせしますが、それまでにご希望の方は事務局までお問い合わせください。

## 「講師データベース」のページ

このページも会員専用のページです。このページは、各施設会員の方々が実施した研修会やお話会などの講師の方々の情報をデータベースとして情報を蓄積していくページです。



研修などを終えた後、講師の方の情報をこのページに書き込んでもいただけたらと思っております。ただし書き込んでいただく内容によっては承諾を得た方がよい場合があります。

このページについてもID・パスワードが必要になります。以上特徴的な三点についてご紹介しましたが、その他にも「資料」のページ、「年間行事予定」のページなど内容を充実させています。おおいに新ホームページにアクセスしていただき、ご意見をいただければ幸いです。

## 問合せ先

〒七〇〇一〇八二三  
岡山市丸の内二一六―三〇  
岡山県立図書館  
メディア・協力課 図書館協働班内  
岡山県図書館協会事務局  
電話(〇八六)二二四―一二六九

## 企画委員会から

平成十七年二月に開催された企画委員会、平成十七年度の研修会について話し合っていました。具体的な日程等は、決まり次第お知らせしますが、速報として簡単に御紹介させていただきます。

## ▲研修・講習会予定▼

- ・六月 図書館業務講習会
- ・八月 整理技術講習会
- ・十月 図書館業務研修会
- ・十二月 教養講座
- ・二月 製本講習会

開催時期については変更する場合があります。御了承ください。各研修会の詳しい内容については、新年度の企画委員会で話し合う予定です。

## 事務局から

☆前号に続き、会報の発行が遅れまして申し訳ありません。

今回は、昨年亡くなられた黒崎義博氏を偲ぶ追悼特集を組んでいます。お寄せいただいた追悼記事からは、県内の図書館の発展に尽くされ、関係者だけでなく利用者からも慕われた黒崎氏のお人柄が偲ばれました。改めてここにご冥福をお祈りします。

☆この会報の発行をもって、平成十六年度の県図協の事業が終了します。事務局が県立図書館内にあることから、新館の開館準備等で、会報の発行や研修会の開催時期が遅れる等、会員の皆様には御迷惑をおかけしました。速報としてお知らせしておりますように、来年度は早い時期から研修会を開催できるよう企画委員の皆さんと協力して準備を進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

☆年度替わりで、会員の皆様の所属・住所等の変更も多いと思えます。その節は、お手数ですが事務局までお知らせください。また、入会・退会を希望される方がおられましたら、あわせてお知らせいただければと思います。ご協力のほど、よろしくお願ひします。

平成十七年三月三十一日  
〒七〇〇一〇八二三  
岡山市丸の内二一六―三〇  
岡山県立図書館  
メディア・協力課 図書館協働班内  
岡山県図書館協会  
会長 松井英治  
(〇八六)二二四―一二六九